



Bacterial Alkaline Phosphatase (*E.coli* C75)

I. 製品説明

本品は、Bacterial Alkaline Phosphatase (*E.coli* A19) と同様の反応を触媒する酵素で、ほとんどすべてのりん酸モノエステル化合物を非特異的に脱りん酸化する反応を触媒しますが、ニりん酸および三りん酸化合物を分解しない酵素です。

II. 保存

-20°C

III. 活性定義

1 unit は、*p*-Nitrophenyl Phosphate から、25°C、pH 8.0 で、1 分間に 1 μ mole の *p*-Nitrophenol を遊離させる酵素活性とする。

IV. 起源

Escherichia coli C75

V. 形状

10 mM Tris-HCl (pH 8.0)
100 mM KCl
1 mM MgSO₄
50% Glycerol

VI. 酵素反応条件

・反応温度 : 37°C
・バッファー : 専用 $\left\{ \begin{array}{l} 100 \text{ mM Tris-HCl (pH 8.0)} \\ 1 \text{ mM MgSO}_4 \end{array} \right.$

VII. 添付品

・10 x BAP Buffer
添付反応バッファーは、酵素反応条件の 10 倍濃度です。

VIII. 純度

- ・本酵素 1 unit と 1 μ g の λ HindIII フラグメントとを、37°C で 24 時間反応させても、DNA のアガロースゲル電気泳動パターンに変化は認められない。
- ・本酵素 0.3 unit と 2 μ g の基質 RNA とを、37°C で 24 時間反応させても、RNA のアガロースゲル電気泳動パターンに変化は認められない。

本品は、試薬(試験研究用)として販売しているものです。
医薬品の用途には使用しないでください。